

学校生活のきまり

学校に来るとき

- ・決められた通学路を通る。
- ・8時15分～8時25分の間に登校して朝のうちに支度をすませる。8時15分までは校舎の外で待つ。
(現在は8時より順次登校し、校舎内へ入る)
- ・通学の途中で忘れ物を取りに帰らない。
- ・元気よくあいさつをする。
- ・横断歩道などでは学童擁護の人の指示に従う。

- ・欠席、遅刻、早退の時は連絡帳に理由を書き近所の友達に頼んで学校に連絡する。
- ・急用、病気などで早退する時は、家の人が学校へ迎えに来る。
- ・遅れて登校する時は、必ず家の人が付き添って来るようにする。

学校に来てから

- ・下履きと上履きの区別を守る。
- ・いったん学校に来たら校外に出ない。
- ・廊下や階段は静かに右側を歩く。
- ・階段は決められた場所を使う。

朝会・集会・始業の合図

- ・チャイムがなったらすぐに着席し、学習の準備をする。
- ・朝会や集会のときは音楽がなったらすぐに集合・整列し、静かに待つ。

休み時間(中休み・昼休み)

- ・「遊びの約束」を守って遊ぶ。
- ・天気の良い日には、校庭で仲良く遊ぶ。中休みは全員校庭で遊ぶ。(現在は、密に気を付けて過ごす。)
- ・雨の日には、教室で静かに遊ぶ。割り当てのある日は体育館も使うことができる。

給食 「給食のきまり」もよく読む。

- ・協力して準備をし、楽しく食べて、後片付けをきちんとする。(現在は、食事中は話をしない。)
- ・給食の終わりのチャイムまで、教室で待ち、食休みをとる。

そうじ

- ・力を合わせて時間内にきれいにそうじをする。
- ・必要なこと以外はしゃべらない。
- ・そうじ用具をきちんと片付け、大切に使う。

下校・放課後

- ・下校時刻を守る。
- ・帰りの会のあと、必要な用事で残る時には、先生に連絡し最終下校時刻までにする。
- ・忘れ物などで校舎に入る時は、警備員さん・主事さん・先生に許しを得てからにする。

- ・通学路を通して寄り道をしないで帰る。
- ・なるべく近所の友達と一しょに帰る。
- ・たてのっこひろばに行くときは、事前にお家の人に言う。校庭開放には家に帰ってから遊びに来る。

その他の学校生活について

- ・原則として、持ち物はランドセルに入れて登校する。
- ・登下校時、集会、朝会時には校帽をかぶる。
- ・持ち物には、学年・組・名前を書く。上ばきには前面とかかたとに書く。
- ・学習に必要な物は持ってこない。
- ・シャープペンシルの使用は、校外学習の時に学年で指定した時のみ使用できるものとする。
- ・赤鉛筆を使う。必要な場合は青鉛筆を持ってきてよい。
- ・文房具などは、シンプルなデザインのものにする。
- ・空中廊下に子供だけで行かない。先生と一緒に教室移動するときや学習のときだけ使える。
- ・ハンカチ・ティッシュはいつも身に付ける。
- ・先生、主事さん、お客さんに会ったら、気持ちよくあいさつやえしやくをする。
- ・草花や生き物を大切にす。木に登ったり、実を取ったりしない。
- ・学校の建物やみんなでする物を大切にす。

